

来週の「売り物」記事はこれ



2013年11月22日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

日本人初のロシアバレエ団芸術監督

岩田守弘さんの挑戦

朝刊 24日（日）



世界最高峰のバレエ団、ロシア国立ボリショイバレエ団。外国人として初めて第1ソリストとして舞台に立ってきたのが、日本人の岩田守弘さん(42) =写真=です。正確な技術、豊かな表現力は、<現代バレエ芸術の頂点>として高く評価されてきました。昨年夏、ボリショイバレエ団を退団し、東シベリアの小都市ウランウデにある、ブリヤート共和国立歌劇場のバレエ団の芸術監督に就任しました。同時に、現役ダンサーであることにこだわり続けます。ソ連時代の1990年に国立モスクワ・バレエ・アカデミーに留学して以来、ロシアの大地に根ざしながら、バレエ芸術を通じた日露文化交流に貢献し続けてきた世界のトップダンサーの「挑戦の日々」に迫ります。



日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

アラフィフ女性が草食男子を肉食!?

夕刊 2面特集ワイド 25日（月）



「あまちゃん」では小泉今日子さん(47)や薬師丸ひろ子さん(49)が脚光を浴び、10月創刊の女性誌「GOLD」では表紙を飾った今井美樹さん(50)が美しすぎるアラフィフと話題になりました。バブル時代を謳歌した50歳前後のアラフィフ(アラウンド・フィフティ)世代の女性が今、モテモテ仕方がないといえます。積極的に若い男性と付き合い、育成日記をつける“肉食系”も珍しくないそうです。どうしてなのかのを探ったところ、もちろんだれでもモテるわけでしょうで……。

みんなのお箸

くらしナビ面 25日（月）～27日（水）

自分や他人の箸遣いが気になる時、ありませんか。とはいえ、正しい箸遣いのできている人は意外と少ないようです。「箸をきちんと持つことは美しい食事につながります」。箸文化の普及活動を行っている国際箸学会の鈴木道こさんに、正しい箸の作法を教えてくださいました。「持ち方」「タブー」「きれいな食べ方」の3回掲載です。



三浦しをんさんインタビュー くらしナビ面 26 日 (火)

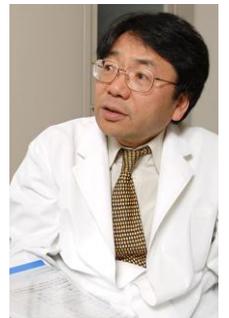


作家の三浦しをんさん=写真=と、エッセイストの中村うさぎさんが女性の生きづらさについて語った対談本「女子漂流 うさぎとしをんのないしょの話」が今月、出版されました。「苦しいけれど、生まれ変わってもやっぱり女性がいい」と語る三浦さんに、女子として生きる楽しさと苦しさを聞きました。

Dr. 北村の「女性クリニックへようこそ」

くらしナビ面 30 日 (日)

日本家族計画協会クリニック所長の北村邦夫医師=写真=が、読者の心と体の悩みに答える新連載の第1回です。女性の病気だけでなく、子どもや夫の悩みごと、セックス、妊娠、避妊、中絶、性感染症といった質問に直球で答えます。毎週日曜日掲載です。



「月刊ワールドカップ」 26 日 (火)



サッカーワールドカップ (W杯) ブラジル大会が来年6月に開催されます。毎日新聞は、毎月第4火曜日に「月刊ワールドカップ」を特集します。第1回は、先日出そろった 32 代表のうち主なチームの戦力を大陸別に紹介、分析します。また、サンパウロ支局からのレポート「ブラジル現地報告」、ベテラン編集委員のコラム「ピッチは広く」も掲載します。